



みなと

横浜市立港中学校 学校だより
令和3年度 第2号
令和3年5月24日発行

～自分を大切にし、人を大切にし、地球を大切に～

行事の変更について

校長 緒方 浩臣

新年度が始まり間もなく2か月になります。昨年来の大きな懸念材料であるコロナウイルス感染症は、残念ながら拡大傾向が続いています。神奈川県に出されている「まん延防止等重点措置」は5月末まで延長となり、修学旅行先である広島県にも「緊急事態宣言」が発令されました。

このような状況の中、港中学校で予定されている様々な行事の実施は難しくなっています。そのため、宿泊行事については延期することにいたします。

- ☆ 2年生自然教室 → 6月30日(水)～7月1日(木)
- ☆ 3年生修学旅行 → 9月13日(月)～9月15日(水)
- ☆ 修学旅行の延期に伴い、体育祭も9月22日(水)に延期します。
- ☆ 1年生の校外学習は横浜市内のため、予定通り5月27日(木)に実施します。

多くの皆さんが楽しみにしている行事だと思えます。予定通り実施できないことは残念ですが、皆さんの社会性やコミュニケーション能力等を育てるために大切な行事だと考えています。教職員とも、何とかして宿泊行事を実施しようと話をしています。延期となることをご了解ください。

感染予防について

変異型ウイルスの拡大により、感染症は若い年齢の人たちにも広まっています。高齢者へのワクチン接種が始まりましたが、若者を含めた希望者全員への接種が終わり、感染症の終息になるには、まだ時間がかかると感じています。

この状況の中、感染防止の努力を続ける必要があります。そのために、次のことを実行し感染予防を心がけてください。

- ・手を石鹸で洗うことと、うがいをする。
- ・消毒用アルコールを必要に応じて使用し、手の消毒を行うこと。
- ・集団の中ではマスクをすること。咳エチケットを守ること。
- ・ソーシャルディスタンス(人と人の間の距離を確保すること)。



ぶかつどうけっかほうこく 部活動結果報告

部活動の結果について報告します。春の大会が行われ、子どもたちは3年生を中心に熱心に活動しています。応援をよろしく願います。



☆ 卓球部 横浜市学年別大会（5月実施）
3年女子の部 第3位 藤内 琴望（6/6 県大会出場）
第5位 富樫 理菜

☆ 硬式テニス部 横浜地区中学校テニス大会個人戦（4・5月実施）
男子ダブルス 本戦出場 ベスト16 安藤 雅貴・田中 啓 ペア
女子ダブルス 本戦出場 永井 碧・山川 美月 ペア
本戦出場 櫻田 薫・鈴木 莉菜 ペア

校長室より <5月17日の朝会で話したこと>

私は、部活動がやりたくて中学校の先生になりました。先生になって、顧問をやるように言われたのはソフトボール部でした。22年間、顧問として部活動に取り組んできました。その中で、忘れられないチームがあります。2年生が2人、1年生が7人、玉拾いは私というチームでした。当然、最初は勝てるわけではなく、負けてばかりでした。ピッチャーとキャッチャーの上級生が、どれだけエラーしてもがまん強く下級生を引っ張ってきました。

最後の夏、チームは不思議と勝ち進むことができました。でも一人で投げ続けたピッチャーは、ケガをして太ももにテーピングをしている状態でした。

県大会をかけた準々決勝が始まりました。初回、ピッチャーはストライクが入らなくなり、フォアボールで3人のランナーを出し、ノーアウト満塁になりました。私は、ピッチャーに「しっかり投げろ」と言おうとタイムをかけました。マウンドのピッチャーのところに行くと、目に涙をいっぱいためていました。

何て言うか迷いました。私と一緒に、守っている2年生も集まりました。

「先輩、私のところに打たせてください。絶対守りますから。」たくさんエラーをして、負ける原因をつくってばかりの生徒が、ニコニコしながら言いました。ピッチャーは「えっ」とびっくりした顔をして、でもその時にムードが変わり、みんな力が抜けて笑顔になりました。

「みんなの試合だ。めいっぱい、楽しんで来なさい。」私が言ったのは、それだけでした。

その試合、5-3で勝ち、県大会出場を決めました。

勝って、喜んで、泣いている生徒たちの顔は、今でも忘れません。

3年生の運動部は、夏の大会に向けて活動するのは2か月あまりとなります。最後に勝つのは、心が強い人です。「絶対捕ってやる！」と守っているのと、「ボールが来たらどうしよう」と守っているのでは、結果は全く違いますよね。

皆さんの活躍を期待しています。